

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

TOME

7

Jul 2015
Vol.242

市制施行 10 周年記念式典
節目の年 新たな飛躍を誓う

Zoom Up TOME 2015
登米高野球部

ときめき人
地域おこし協力隊員
浦田 紗智さん

【特集】
ひと ひと
男と女

【今月の表紙】
市制施行 10 周年記念式典から
(関連記事 8～9 頁)

2005.4.1～

市制施行
10 周年

これまででも
これからも

ひと男



と

家庭、職場や地域で「男だから」「女だから」と性別で必要以上に行動や発言を決めつけていませんか？
性別にとらわれず、一人ひとりが自分らしく生き生きと輝ける社会。
そんな社会実現のため、この機会に男女共同参画について考えてみませんか？

ひと女



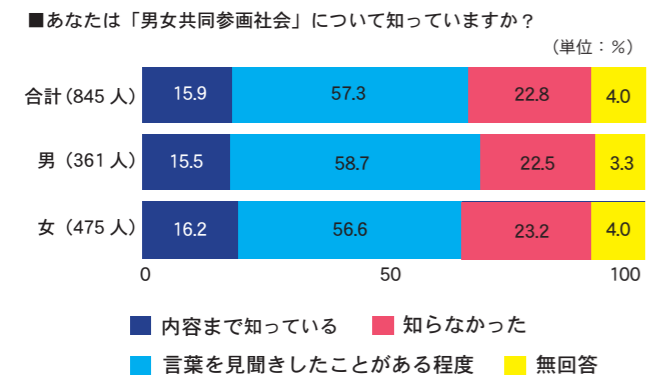
男性も女性も 誰もが輝ける社会

どうして
男女共同参画が必要？

男女共同参画社会とは、性別に関わらず、誰もが自分の個性や能力をあらゆる場で発揮し、自分の意志でいろいろなことに取り組んだり、物事の決定に携わったりする社会です。
少子高齢化が急速に進み、4人に1人が高齢者という現代。生産人口の減少が進む中で、多様な人材を活用することは必要不可欠です。「男だから」「女だから」と言っているのは、経済も地域社会も成

り立たない時代を迎えています。そこで提案されたのが「男女共同参画社会」です。
「男女共同参画」と聞くと女性のためにあり、男性は女性に対する配慮を求められていると感じるかもしれませんが、しかし、高齢化が進んだ今日、親の介護や高齢期の孤立化など、男性にも関わる問題がたくさんあります。このような問題に対応するためにも、男女共同参画は必要です。女性も男性も、子どももお年寄りも、誰もが笑顔で輝ける社会。私たちはそんな社会を目指しています。

アンケート結果から
見える地域性による意識



■各分野における男女の平等について (抜粋) (単位：%)

分野	区分	平等になっている			内閣府調査 2012
		2013	2010	比較差	
家庭の中で	男性	36.0	34.4	1.6	53.8
	女性	23.6	22.8	0.8	41.0
	計	29.0	27.7	1.3	47.0
職場の中で	男性	25.8	25.2	0.6	32.0
	女性	23.4	18.4	5.0	25.3
	計	24.3	21.2	3.1	28.5
地域の中で	男性	26.9	25.2	1.7	57.0
	女性	17.3	15.1	2.2	47.7
	計	21.3	19.4	1.9	52.1
教育の場で	男性	58.4	54.4	4.0	68.5
	女性	42.9	45.2	△2.3	65.7
	計	49.5	48.7	0.8	67.0
社会全体として	男性	21.6	23.5	△1.9	30.0
	女性	11.4	12.2	△0.8	19.8
	計	15.7	17.0	△1.3	24.6

※ 男女共同参画に関する市民アンケート …… 調査期間は2014年3月3日～3月17日。
調査対象は市内在住の満20歳以上の市民2千人。
回答者数は845人。回答率は42.3%
(男性361人、女性475人、不明9人)

ト増加し、少しずつですが、着実に浸透していることが分かります。

次に「各分野における男女の平等について」の項目を見ると、家庭で男女平等と答えた人が29%、職場で24.3%、地域の中で21.3%、そして教育の場で49.5%となっています。この結果を内閣府調査(12年)と比較すると、一桁格差があったのは「地域」でした。

これは地域で「リーダーは男性の役割」「女性は男性の補助をする」という意識が、男女共に都市部より強くあるからだと考えられます。

手に押し付けてしまったりすることがあるのではないのでしょうか。
例えば「保育士や看護師などは女性の仕事。消防士や運転手などは男性の仕事」「夫は外で仕事、家事や育児は妻の仕事」というように性別で区別していませんか。
「男だから」「女だから」という理由だけで、個人が判断されてしまう社会は誰にとっても生きにくいものです。市では、誰もが一人の人間としてその個性を尊重され、「自分らしく」生きていける社会を目指していきます。



Honami Sasaki
佐々木 保奈美さん(23)
登米市 消防署
警防救助係 消防士

防災や救急意識の向上のため 市民により近い消防士に

Q1 勤務して何年ですか？
仕事の内容は？

2011年に採用され、その後1年間は消防学校へ入校。12年から登米市消防署に配属され、3年目になります。配属後2年間は救急係に、本年4月からは警防救助係に異動となりました。火災や事故現場に出動する最前線の係です。

Q2 消防士を目指したきっかけは？

中学3年生のときに家族で外出中交通事故に遭い、すごく不安になっていたら、女性救急救命士が優しく声をかけてくれて安心しました。その姿に、私も不安を和らげられ

る救急救命士・消防士になりたいと思いました。

Q3 消防士になると決めたときの周りの反応は？

祖父が消防士だったので、家族は仕事の内容が分かっていた。特に家族の反対はありませんでした。

Q4 この職業について良かったと思うことは？

やはり「ありがとう」と感謝の言葉をもらったときです。救急車の中で処置をする際に「女の人がいると安心する」とよく言われましたね。特に20〜30歳代の若い女性だとおさらです。

Q5 女性だから苦労したということは？男性の多い職場

での悩みや困ったことは？

苦労というか、差を一番感じるのは体面です。走るのは大丈夫ですが、重いものを持ち上げるときはかなわないですね。分かってはいますがやはり悔しいです。また、訓練で汗をかいた後など、シャワー中でも出動指令があれば、すぐに出動しなければなりません。男性より着替えに時間がかかってしまうので、自分なりに早く着替えられるよう工夫しています。被害を最小限にするため出動が遅れないように頑張っています。

Q6 職場で改善してほしいことなどはありますか？

特にはありません。でも、女性が一人なので心細くなる



ことがあります。小学生が見学に来ると「女の消防士さんだ」とか「私もなりたい」と言われます。早く女性消防士が増えてほしいです。

Q7 どのような消防士を目指していますか？

市民にもっと近い存在になりたいです。お互いにコミュニケーションを取り、皆さんの防災や救急の意識が高くなっていけばと思います。

—上司に聞く—
性差ない仕事。でも貴重な存在

女性だからといって特別扱いはしていませんし、性差は特に気にしていません。私たちの業務は互いに補助しながら進めますが、そこに男女は関係ないからです。それに、女性隊員の存在は、非常に助かります。救急現場で女性に触診をする際などは、患者に安心感を与えます。また我々も女性がいることで会話やエチケットに気遣うようになりますし。

—佐々木さんへのメッセージ—
火を恐れないで向かってほしいです。でも常に注意して自分を守ることも忘れずに。市民に安心を与える消防士になってください。



登米市 消防署
警防救助係
村山 義裕 係長

これが私の生きる道

男だから力仕事、女だからこそ力を発揮できる仕事をしなきゃと思いがち。でも、女性でも力がある人もいれば、男性でも細やかな気配りが得意な人もいます。

性別にとらわれることなく、個性と能力を発揮できる仕事で、人それぞれの人生を輝かせます。それぞれ、男性、女性の仕事といわれる職場を選び、活躍している二人に話を伺いました。

子どもたちの成長に喜び 未来の宝を預かる大切な仕事



Yusuke Usami
宇佐美 佑介さん(28)
社会福祉法人 牧羊会
錦織保育園 保育士

Q1 勤務して何年ですか？
仕事の内容は？

短大を卒業後、07年から勤務し8年目になります。現在は2歳児を担任しています。

Q2 保育士を目指したきっかけは？

幼い頃、妹やいとこたちの世話をする機会が多く、子どもと遊ぶのが好きでした。高校生くらいから子どもに関わる仕事に興味を持ちました。

Q3 保育士になると決めたときの周りの反応は？

「子どもが好きだし、小さな頃から音楽が得意だったし、物を作ることも好きだからいいんじゃない」と賛成してもらいました。

Q4 この職業について良かったと思うことは？

子どもと一緒に毎日笑ったり、驚いたり、成長を喜び合ったりできることです。

Q5 仕事をしていて気を付けていることは？

夜更かしと前日の飲み過ぎは絶対ダメです。

Q6 男性の保育士ならではのいうところは？

体を使ってダイナミックな遊びをしてあげられるところですね。園の催しや、力仕事、パソコンなどは率先して取り組んでいます。

Q7 男性だから苦労したということは？女性が多い職場での悩みや困ったことは？

他の園は分かりませんが、自分の職場はみんな優しく楽しい人ばかりで、困っていることは特にありません。

Q8 どのような保育士を目指していますか？

家庭生活での父親不在や父親とのふれあいを補うためにも父親的役割ができる保育士になりたいです。

Q9 性別による職種の制限がなくなっても、まだまだ男性の保育士は少ない状況です。増やしていくためには何が必要だと思いますか？

法律の改正、処遇改善です。具体的に言うと給料ですね。私たちの給料は、国・県の補助金に左右されるので、どうしても男性は辞めてしまう人



が多く、収入面が要因の一つだと思います。給料が上がればもっと質の向上にもつながるのではないのでしょうか。現場としてはそれを伝えていきたいです。

Q10 男性保育士を目指す人へ伝えたいことは？

保育士は、かけがえのない命を預かる大切な仕事です。子どもたちの成長を感じることはとても嬉しいものです。

—上司に聞く—
男性の存在が保育の質の向上に

歌や絵本の読み聞かせ、会話など、女性と男性の声ですること、子どもたちの感性は豊かに、より感動も大きくなります。男性保育士の存在が、保育の質を向上させるのは確かです。当保育園では20年ほど前から男性保育士がいたため、特別と感ずることはありません。保育者として互いに認め合い、常に感謝の気持ちを言葉で伝えるようにしています。

—宇佐美さんへのメッセージ—
大切なものは、すべて人との関わりの中で育まれます。子どもと保護者の心に寄り添い、共に歩む保育者になってください。



社会福祉法人 牧羊会
錦織保育園
岩渕 美子 園長

「イクメン」「イクジイ」登場

女性が仕事をすることは、家族の協力が不可欠。支え合って家事や育児をする家庭は増えています。最近では子育てや孫育てに積極的に参加する男性は「イクメン」「イクジイ」と呼ばれています。楽しみながら育児をする二人に話を伺いました。

稲場 崇さん（米山町・千貫）
妻（敦子さん）と長男（颯弥
くん 11歳）、次男（渉くん
5歳）、三男（諒太くん 2歳）
の5人暮らし



私は大崎市内の会社に勤務しています。妻も今年から市内で医療事務の仕事をしていました。平日は、仕事を終えて帰宅するのが夜の8時頃。帰宅後は下の子たちをお風呂に入れたり、歯みがきをしたり、寝かしつけたりしています。休日に

育児への参加は会社や社会の協力があってこそ

はなるべくたくさん子どもたちと遊ぶようにしています。育児は協力という意識はなく、当たり前のように始まりました。三人いると妻だけでは無理ですからね。子どもたちと接する上では「叱り役はお父さん」を心掛けています。悪いことをしたらきちんと叱る。これは私の大きな役目です。男性の育児参加については良いことだと思います。でも会社や周囲の協力がないと難しいです。私の場合は会社がとても協力的だったので、次男と三男の出産時に1週間の育児休暇を取ることができました。子育てに関しては、私たち夫婦だけでなく隣りに住む母にも幼稚園の送迎や急に体調を崩したときの通院など協力してもらっています。とても助かっています。し、ありがたいと夫婦共々感じています。

わが家は4世代9人の大家族。現在、平日は週5日仕事に行っています。妻も勤めているので、長男の嫁は専業主婦として家族の料理や洗濯などしています。仕事へ行くときのお弁当も作ってもらっています。ありがたいですね。帰宅後は孫たちに絵本の読み聞かせをしたり、お風呂に入れたりします。私の膝の上で、一緒に絵本を読んでいるときは楽しいですね。長男は石巻市内の自動車販売店に勤めており、土日は休みではないため、休みの日も孫たちと一緒に遊ぶことが多いです。孫はやはりかわいいものです。昨日できなかったこ

心配でも楽しみでもある孫たちの成長

とが今日できるようになっていく。目覚ましい成長ぶりに驚かされると同時に間近で見守れることに喜びを感じています。これから孫たちがどんな風に成長するのか、どんな大人になるのか楽しみです。



田崎 亮一さん（中田町・町）
両親と妻、長男夫婦、孫3人（寛大くん 10歳、光梨ちゃん 8歳、那果ちゃん 1歳）の9人暮らし

育てる男が、家族を変える。社会が動くイクメンプロジェクト

今、育児にもっと関わりたいという男性は多くなっています。厚生労働省が企業と従業員を対象とした調査（㈱ニッセイ基礎研究所「今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査」2008年）では、約3割の男性が「育児休業を取得したい」と希望している一方で、実際の取得率は2.03%にとどまっています。

このような中、2009年には、男性も子育てしやすい社会の実現に向けて「育児・介護休業法」が改正。また、翌年6月「パパ・ママ育休プラス」制度の導入などをはじめとする新制度が施行され、男性が育児休業を取得しやすい環境づくりへと大きな一歩を踏み出しています。

厚生労働省は、制度改正と合わせ、男性の子育て参加や育児休業取得の促進などを目的とする「イクメンプロジェクト」を発足。ホームページでは育休・育児の体験談や企業の取り組みなどを掲載しています。育児を手伝う男性がもっと増えれば、女性の生き方、子どもたちの可能性、家族のあり方が大きく変わるかもしれません。

【イクメンプロジェクトHP】
<http://ikumen-project.jp/index.html>

専門家に聞く「男女共同参画社会の実現に向けて」

『男女共同参画』はみんなが幸せになるための処方箋

1999年に「男女共同参画社会基本法」が制定され16年。「男女共同参画」という言葉はだいぶ浸透してきましたが、その形成はまだ道半ばです。日本は長期的なスパンで見ると、確実に男女共同参画社会の実現に近づいてはいます。しかし、欧米などの先進国と比較すると非常に歩みが遅く、まだまだだと言わざるを得ません。

「男女共同参画」は、女性のためだけにあるのではなく、地域や経済が活力を取り戻すためにもあるのだと思います。人口の4分の1が

高齢者となっている現代。性別を問わず、みんなが持っている力を発揮しなければ、元気な社会にはできません。「男女共同参画」は、みんなが幸せに暮らしていくための処方箋なのです。

「男女共同参画」の実現のためには、それだけを切り離して考えるのではなく、社会が抱えている問題と結び付けて取り組むことが重要となります。例えば、東日本大震災時の被災者支援や復興に向けた作業の中で、さまざまな課題が出ていました。私は「男女共同参画」なしに復興や地

Interview



Fumie Asano
浅野 富美枝さん
(宮城学院女子大学教授)

Profile

1948年東京生まれ。埼玉大学教養学部卒業。法政大学大学院社会科学部博士課程修了。専門分野は家族社会学、ジェンダー論。特定非営利活動法人イコールネット仙台理事、登米市男女共同参画審議会会長、気仙沼市男女共同参画審議会委員、栗原市男女共同参画推進委員会委員などを務める

地域で活躍する女性リーダー養成講座 『OH!TOME(おとめ)カフェ』受講生募集

【対象】市内に在住する20～50代の女性20人
※基本的に全日程受講可能な人。受講料無料。
【申し込み方法】各総合支所、公民館、コミュニティセンターに備え付けの申込書または任意の様式に①住所②氏名③年齢④電話番号を記入の上、郵送、ファクシミリ、電子メールでお申し込みください（電話・QRコードからの申し込みも可）。
【申込期限】平成27年7月10日（金）
【その他】託児を設置します（無料）。対象＝おおむね生後1歳～6歳の未就学児（定員5人程度）。事前の申し込みが必要。
【問い合わせ】企画部市民活動支援課（市民協働推進係）〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2173 ☎0220(22)9164
✉shiminkatsudo@city.tome.miyagi.jp



上記QRコードを読み取ってアクセスしてください。

■日程・内容

日程・場所	講座内容
8月1日④ 午後2時～4時30分 迫公民館	「コミュニケーション講座」 ～楽しみながら自分を知ろう～ 講師：第一印象研究所 代表 杉浦 永子
8月8日④ 午後2時～4時 迫公民館	「性別にとらわれない社会を目指して」 ～男女共同参画について考える～ 講師：宮城学院女子大学 教授 浅野 富美枝
9月6日④ 午後2時～4時 登米公民館	「育児が男と女の文化になる」 講師：㈱プランニング開 代表取締役 新田 新一郎
9月12日④ 午後2時～4時 宝江ふれあいセンター	「地域に入るキッカケづくり」 ～私の地域の良いとこがし～ 講師：NPO法人まちづくり政策フォーラム 理事 足立 千佳子
11月7日④ 午後2時～4時30分 迫公民館	「登米市の暮らしに光を」 ～安心して地元で出産・子育てを～ 講師：登米市の医療を考える会 会長 須藤 明美

節目の年 新たな年 飛躍を誓う

市制施行10周年記念式典を開催

登米市市制施行10周年記念式典



①



②



③

①勇壮な太鼓で会場を盛り上げた
県太鼓連絡協議会登米連の皆さん
②式辞で今後の飛躍を誓う布施市長
③姉妹都市サウスレイク市からは
議員など3人がお祝いにかけつけ
ました④合併直後の地域審議会
などで尽力された皆さんに、感謝
状が手渡されました⑤市民歌制定
委員会の小山和彦委員長の指揮と
本市出身の世界的ピアニスト、及
川浩治さんの伴奏で市民歌は披露
されました



④



⑤

登米市市制施行10周年記念式典は6月6日、迫町の登米祝祭劇場で開催しました。式典には、宮城県副知事のほか、県選出国会議員、県議会議員をはじめ近隣の市町村、また姉妹都市である富山県入善町、米国テキサス州サウスレイク市や岩手県、静岡県からも首長らが来賓として出席し、市民皆さんとともに10周年の節目を祝いました。

式典は、県太鼓連絡協議会登米連の記念公演によりスタート。団結の象徴である演目「鼓音」の太鼓の音が鳴り響き、場内のお祝いムードを盛り上げました。

布施孝尚市長は式辞で「合併してよかったと、皆さんが思えるように取り組んでいきたい。活気と魅力にあふれ、誰もが健康で豊かに暮らし、夢や希望を持てる登米市を後世に引き継げるよう努力していきます」と述べました。その後、市長から市政運営などで多大な貢献をいただいた22人に感謝状を贈呈しました。

これに続いて、合併からこれまで10年の歩みを振り返る映像を上映しました。最後に、本年2月に制定された市

民歌を披露。市内14の合唱団体と市内外から個人、団体が約170人集まり、美しい歌声で式典に花を添えました。

- 感謝状受賞者一覧(敬称略)
- 【追町】 武田初志、名生東右、佐々木耕史、上杉恭弘
 - 【登米町】 角田憲雄
 - 【東和町】 及川昭宏、大内泰弘、小野寺和彦、佐藤修
 - 【中田町】 佐藤幸一
 - 【豊里町】 酒井政利、堀正
 - 【米山町】 菅原芳美、中館豊
 - 藤欠孝一
 - 【石越町】 小野寺正巳、工藤貞夫、佐々木圭一
 - 【南方町】 鈴木貞雄
 - 【津山町】 佐々木義尚、三浦光明
 - 浅野茂美

2015年5月25日、楽天KOBスタジアム宮城。第62回春季東北地区高校野球宮城県大会第3代表決定戦。登米高(西塚久良校長、生徒396人)の歴史が動いた。

相手は地区予選の東部大会準決勝で敗れた宿敵石巻。試合前、千葉厚監督が静かなげきを飛ばす。「集中しよう。リベンジして必ず東北大会に行こう」

序盤、2点のリードを許すも、ナインに焦りはない。前日、昨秋の明治神宮大会で優勝し、今春のセンバツにも出場した優勝候補筆頭の仙台育英を最後まで苦しめた自信が大きなアドバンテージとなって、イニングを重ねるたびにチームのムードは高まっていく。

2点を追う5回、打線が火を噴いた。1死から連続四死球と適時打で6点を挙げた登米は、その後も攻撃の手を緩めず15-4(7回コールド)で石巻を圧倒。ついに、春秋通じて初の東北切符を手にした。

6月4日から福島市の県営あづま球場で開かれた東北大会では、大舞台の緊張から実力を発揮できず、初戦で優勝した青森山田に1-9で敗れた。

「負けは想定内。格上の相手に打てる手は全て打った」と千葉監督。「あんなに緊張したのは、一年の夏以来。足が動かなくて、積極的なプレーができなかった」と高橋大喜主将。だが、最後まであきらめない「登米高野球」は貫いた。

課題は「戦術より基本」と千葉監督。「強いチームは、投げる、打つ、走るという基本がきちんとできている。青森山田から、当たり前前ことを当たり前前にこなすことの大切さを学んだ」と冷静だ。高橋主将は「走攻守全において個々のレベルが高く、チームのまとまりも素晴らしい。全てが勉強になった。この敗戦を教訓に同じ失敗はしない」と確固たる決意で前を見る。

敗れたからこそ見えるものがある。悔しいからこそ気付くことがある。春は、東部、県、東北、全ての大会で1回ずつ負けた。「これは夏に向けて必要な負けだと思っている」と千葉監督。東部の敗戦からは、攻めるだけでなく我慢することを学んだ。育英と互角に渡りあえたのは「我慢できたから」だ。守り抜くこと、耐えることで流れを引き寄せる。「育英戦の我慢が、石巻戦のリベンジにつな



駆け上がれ、テツペンに 決勝の舞台で校歌を歌う

登米高野球部

千葉厚監督、清野俊亮部長、高橋大喜主将、部員 34人



強豪青森山田に敗れはしたものの、新たな歴史を記した「初得点」。そしてこの夏、新たな歴史に挑む

「監督就任時から「登米市から甲子園」を合言葉に野球と向き合ってきた千葉監督。昨夏、登米は優勝した利府に惜敗して16強。同じ登米市の佐沼が準優勝した。ここ数年、登米地域は加速的にレベルアップしている。「小・中学校の熱心な指導者が、いい選手を高校に送り出してくれる。地域の皆さんも出身校の垣根を越えて応援してくれる。チームにとって大きな支えです」と感謝の気持ちを忘れない。

駆け上がれ、テツペンに。夏(第97回全国高校野球選手権宮城大会)は第3シード。目標は、もちろん甲子園。合併10周年の節目に「育英に勝って校歌を歌う」。シード校同士の登米と育英が対戦するのは決勝の舞台だけ。監督、選手、マネージャー、そして地域が一つになって「登米市から初の甲子園」を目指す。

2015 叙勲 春

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日双光章
佐藤 秀二さん (豊里町・86歳)



昭和47年に豊里町議会議員に当選して以来、5期20年の長きにわたり町勢発展に大いに貢献されました。豊里町議会議員や農業委員会委員を歴任され、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力されました。

旭日単光章
佐藤 雅明さん (中田町・67歳)



昭和42年に陸上自衛隊に入隊。同年に第9武器隊に勤務。昭和48年に技術研究本部、平成12年に第305武器野整備中隊に配属。平成14年に退職するまでの36年間、国民の安全のため尽力されました。

瑞宝双光章
大内 泰弘さん (東和町・75歳)



昭和40年に中田町立宝江小学校の教諭となり、平成9年に佐沼小学校長、平成15年には東和町教育委員会教育委員長に就任。平成17年に退職するまでの39年間、より良い学習環境の実現のため尽力されました。

旭日単光章
海老名 和夫さん (登米町・83歳)



昭和54年に登米町選挙管理委員会委員に任命されて以来、7期25年の長きにわたり選挙の適正な執行に大いに貢献されました。選挙推進活動にも力を入れ、投票率の向上に尽力されました。

瑞宝双光章
小野寺 恒夫さん (迫町・66歳)



昭和47年に登米地区消防事務組合に入庁。平成12年に東出張所長、平成20年には登米市消防本部指令課長に就任。平成21年に退職するまでの37年間、住民の生命と財産の保護に尽力されました。

瑞宝単光章
佐々木 晴夫さん (迫町・65歳)



昭和45年に海上自衛隊に入隊。同年に第3術科学校に勤務。昭和55年に下総航空基地隊、平成11年には硫黄島航空基地隊に配属。平成16年に退職するまでの34年間、国民の安全のため尽力されました。

瑞宝単光章

佐藤 芳郎さん (迫町・57歳)



昭和53年に河北建設に入社。平成7年に原町火力発電所新設工事、平成25年には所長として北上川下流長面釜谷地区築堤工事に従事。優秀な技能を持ち、後進の指導・育成などにも尽力されました。

瑞宝単光章

三上 三次さん (東和町・70歳)



昭和41年に東和町消防団に入団。平成元年に消防団分団長、平成13年には消防団副団長として、地域防災の確立に貢献しました。平成18年に退団するまでの40年間、住民の生命と財産保護に尽力されました。

瑞宝単光章

佐々木 満之さん (東和町・70歳)



昭和46年に東和町消防団に入団。平成13年に東和消防団分団長、平成20年には登米市消防団副団長として、地域防災の確立に貢献しました。平成25年に退団するまでの41年間、住民の生命と財産保護に尽力されました。

瑞宝単光章

千田 政勝さん (豊里町・72歳)



昭和44年に豊里町消防団に入団。平成元年に消防団分団長、平成17年には登米市豊里町消防団副団長として、地域防災の確立に貢献しました。平成18年に退団するまでの37年間、住民の生命と財産保護に尽力されました。

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳



千葉 かつゑさん
(迫町・山の上)
大正4年5月29日生まれ

南方町生まれのかつゑさん。若い頃から働き者で、畑仕事のほか、豆腐を作って売り歩いたり、ニワトリを飼育し卵を売ったりしたそうです。昔から歌が大好きというかつゑさんは、今も民謡を歌ったり、歌に合わせて体を動かしたりします。孫の児玉とも子さんは「いつも癒されるかわいいおばあちゃんです。もっともっと長生きしてほしいです」と話していました。



山崎 ヒサコさん
(東和町・錦織2区)
大正4年5月9日生まれ

ヒサコさんは、20歳で虎雄さんと結婚。子ども6人、孫13人、ひ孫14人います。家業は農家で、結婚後は夫と一緒に養蚕や乳牛の飼育もしました。現在の楽しみは自宅近くのデイサービスで、いろいろな人とおしゃべりしたり、歌を歌ったりすること。長寿の秘訣は何でも食べることで、好物はあんこ餅というヒサコさん。家族に囲まれ「今が一番楽しくて幸せ」と笑顔で答えてくれました。

優勝目指し日々鍛錬

女性消防団員が操法訓練

本年10月に神奈川県横浜市で開催される第22回全国女性消防操法大会の宮城県代表として、登米市消防団の出場が決まり、鈴木不江隊長はじめ選手12人は4月末から訓練を開始しました。大会は、1チーム5人の隊員が、ポンプからホースをつなげて放水し、標的を倒すまでの安全・確実性と所要時間を競います。

5月20日には、布施孝尚市長が訪れ「宮城県の代表として恥じない活躍と健闘を祈ります」と激励の言葉を述べました。鈴木隊長は「家族と周囲の協力あってのこの活動。大和町から受けた優勝のバトンを次につなげるよう頑張ります」と話していました。



消防署員の指導を受け、一つ一つ動作を確認する団員たち。大会直前まで訓練をし本大会に臨みます。

体験し気づく大変さ

岩沼中がファームステイ

岩沼市立岩沼中学校の2年生145人は5月14、15の両日、登米町をはじめとする33世帯に宿泊して登米市の農村生活を体験しました。

登米町峯畑の金田よし子さん宅には、5人が宿泊。到着後さっそくアスパラガスの収穫と計量作業をしました。また、登米町日野渡の高橋敬さん宅では、豆腐作り、リンゴジャム作りを体験。高橋さん宅で農作業を体験した日黒さんは「豆腐作りやジャム作りなど、普段できないことが体験できて楽しかった」半澤さんは「農業は収穫だけが作業と思っていましたが、体験してその大変さが分かりました」と話していました。



アスパラガスの収穫作業の説明を受ける岩沼中生徒たち。農作業が、地味で大変な作業だということを痛感していました。

命の花を咲かせよう

5校で人権の花運動実施

人権擁護協議会委員による「人権の花運動」は6月3日、中津山小学校（小野寺由子校長）で開催され、マリーゴールドとベコニア160本を植えました。この事業は市内小学生に、花をいっしょに育てることを通して「思いやりの心」と「命の大切さ」を学ぶことを目的としています。本年度は、新田、米川、石森、中津山、西郷の各小学校が対象に実施。

本年から、登米総合産業高校の生徒の協力を得て花を植栽。最後に、児童代表で6年生の千葉唯花さんが「一緒にできて楽しかったです。みんなが笑顔になるように花を育てます」と話しました。



産業高生と花を植える児童たち。「お兄さん、お姉さんが優しく分かりやすく教えてくれました」と話していました。

未来の自分を発見!

市内各地で職場体験実施

佐沼中学校(大内俊吾校長)2年生の職業体験学習は5月13から15の3日間、市内事業所の協力を得て開かれました。

市役所で職場体験したのは、鈴木瑠君と藤井陸君の2人。13、14日は総務部総務課と迫総合支所で窓口受付など、15日は、広報紙編集の仕事を経験しました。

2人は、職員から広報の仕事内容やカメラの使い方などの説明を受け、早速市内へ取材に。体験後2人は「広報を作るのは大変だったけど楽しかった」と話してくれました。岩沼中ファームステイの記事は、鈴木君、藤井君が撮影、編集したものです。



少し緊張しながら、岩沼中生徒にインタビューをする鈴木君と藤井君。

詐欺被害を未然防止

佐沼警察署が感謝状贈呈

5月27日に、イオンスーパーセンター佐沼店の現金自動預け払い機コーナーで、本市消費生活相談員の佐藤ふき子さんが、石巻市在住の女性が振り込め詐欺の被害に遭うのを未然に防ぎました。このことに対して6月4日、佐沼警察署長が佐藤さんに感謝状を贈呈しました。

携帯電話で話をしながら、現金自動預け払い機を操作している女性に、詐欺の恐れがあると説得。納得しない女性に何度も粘り強く話したところ、本人が詐欺だと気づきました。佐藤さんは「被害がなくて何よりでした。市民皆さんも気をつけて」と話しました。



笹原隆二佐沼警察署長が感謝状を贈呈。笹原署長は「佐藤さんの勇気ある行動に感謝します」とねぎらいました。

健康管理は日頃から

看護のひろば 2015 開催

看護のひろば2015は5月13日、登米市民病院で開かれ、病院利用者などを対象に健康状態の確認、栄養相談や糖尿病の予防について説明しました。

看護週間にちなみ、看護の心を広く伝えようと、登米市民病院の看護部と栄養管理室が中心となり開催。

糖尿病の予防については、体重の変化や食事の状況を確認し、糖の吸収を抑える食事の順序などをアドバイスしました。このイベントで114人が相談を受け、健康状態に応じて簡単に血糖値などを検査できるプチ健診を勧めるなど、日頃の健康管理の重要性を伝えました。

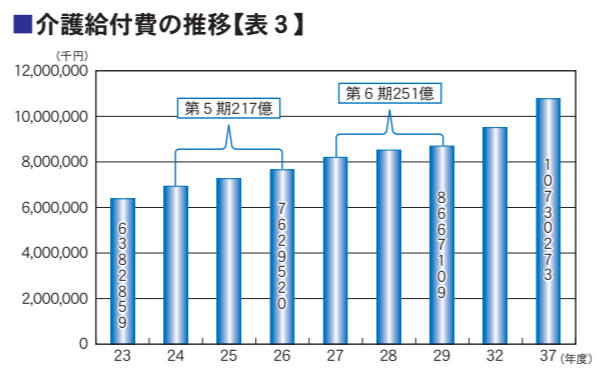


当日、職場体験をしていた佐沼中と中田中の生徒にも手伝ってもらいました。

安全・安心・やすらぎプランをスタート



高齢者が安心して暮らせるよう、高齢者福祉や介護保険事業の充実を図るため、平成27から29年度までの3年間を期間とした「高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画(安全・安心・やすらぎプラン)」を策定、スタートしました。今号では計画の概要を紹介します。



■介護施設の整備計画【表4】

建設予定施設	定員、施設数
認知症対応型共同介護(グループホーム)	今後、増加が見込まれる認知症対策として、利用定員9人、2カ所を計画
地域密着型特定施設入居者生活介護	施設入所待機者解消のため、利用定員29人、2カ所を計画
介護老人福祉施設	介護従業者の動向などを見据えながら、利用定員100人、1カ所の整備を推進



は30・2割増の見込みとなつていきます。この増加により、介護サービス経費は第5期計画(24(26年度)と比較して、34億円ほど増える見込みです【表2】。また、高齢者世帯や認知症の高齢者の増加が予想され、介護サービス利用者はさらに増えていく見込みです。

利用者の増とサービス水準保持のため額改定

このような状況から、計画の策定にあたり、本年度からの介護保険料を見直し改定しています。65歳以上の第1号被保険者は基準月額で5988円、第5

期に比べて1077円増えています。介護サービス費用は全体の22%を保険料で負担すること、制度で定められています。サービス費用の増額は、保険料の増につながりますが、今後3年間の必要な介護サービスを見込んだ場合、必要な増額となります。

現在、全国的に高齢化率、要介護認定率が高い市町村、介護サービスが充実している市町村ほど保険料が上昇する傾向にあります。また、保険料の上げ幅が急激にならないよう、よりきめ細かな設定にしました。従来、保険料の所得段階は

6段階でしたが9段階とし、低所得者対策として第1段階の保険料は国県など公費により負担軽減を図る予定です。※保険料の所得段階は、広報とめ4月1日号をご覧ください。

入所待機者解消に向け介護施設の整備を促進

また、介護サービス利用者や各種状況に対応していくため、施設の整備を計画しています【表4】。

超高齢化時代に向けてサービス費用も15割増

本市では、高齢者(65歳以上)比率が増え続けており、平成32年度には3人に1人が高齢者という超高齢化社会が間近に迫っています【表1】。このような状況から、高齢者福祉計画・介護保険事業計画(安全・安心・やすらぎプラン)を見直しスタートします。今回のプランでの基本目標は大きく3つに分けており【高齢者の生きがい対策の充実】「生きがい対応デイサービス事業、老人クラブ等育成事業、シルバー人材センターの支援などの就労の促進など【健康寿命の延伸と安心して生活できる環境づくり】生活習慣病予防対策の推進、介護予防・日常生活支援総合事業、認知症予防と早期発見など【地域包括ケアの推進と円滑な介護保険制度の運営】在宅医療、介護連携の推進、高齢者福祉サービスの充実、介護老人施設の整備などを実施していきます。各事業の推進にあたり、各種数値を推計したところ、要介護認定者数は26年度5314人が29年度は10・7割増の5882人、37年度に

02 国税算定基準が改定されます

平成27年度国民健康保険税の算定基準が改定されます。この改定は、地方税法の一部改正によるもので、課税限度額【表1】と軽減対象世帯の軽減判定所得【表2】が変更となります。

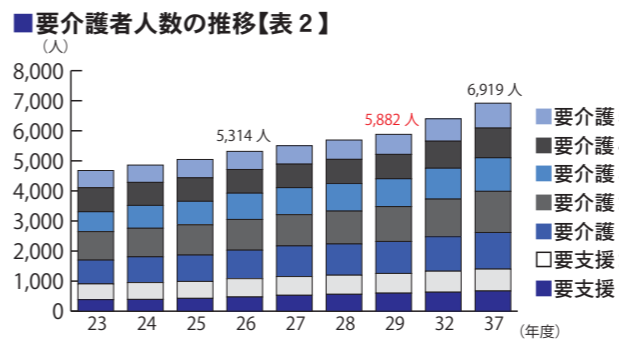
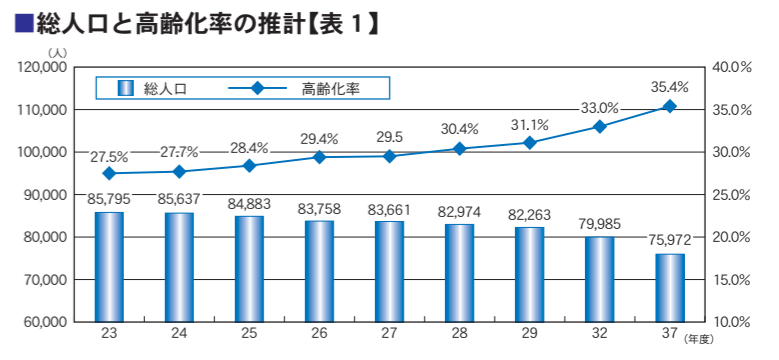


■課税限度額【表1】

区分	現行	改正後
医療分	510,000円	520,000円
支援金分	160,000円	170,000円
介護分	140,000円	160,000円
計	810,000円	850,000円

■軽減判定所得【表2】

軽減割合	軽減対象となる世帯の所得の基準	
	現行	改正後
7割	33万円以下	33万円以下
5割	33万円+(24.5万円×被保険者)以下	33万円+(26万円×被保険者)以下
2割	33万円+(45万円×被保険者)以下	33万円+(47万円×被保険者)以下



医療局職員

■職種、採用予定人員など

職種	採用予定人員	受験資格
言語聴覚士	1人程度	言語聴覚士の免許を持つ人、または平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
作業療法士	4人程度	作業療法士の免許を持つ人、または平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を持つ人、または平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
診療放射線技師	2人程度	診療放射線技師の免許を持つ人、または平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
臨床検査技師	1人程度	臨床検査技師の免許を持つ人、または平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
管理栄養士	1人程度	管理栄養士の免許を持ち病院などでの実務経験がある人
看護師	15人程度	【免許保有者】 昭和41年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】 昭和51年4月2日以降生まれの人で、平成28年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています
診療情報管理士	1人程度	診療情報管理士の資格を持ち病院での実務経験が3年以上ある人
社会福祉士	1人程度	社会福祉士の資格を持ち病院での実務経験がある人

■受験申し込み 申込書は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで医療局総務課で、平成27年6月25日(木)から配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」双方を朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳細は、市ホームページにも掲載します。

■受付期間 平成27年6月25日(木)～7月24日(金)
※申し込み受け付けは平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります。

■採用 ▶合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。
▶採用は平成28年4月1日(資格・免許取得見込みの人は5月1日)の予定です。ただし、資格・免許を持つ人は平成28年4月1日以前に採用する場合があります。

■試験日程

	日程
試験日	8月2日(日)
会場	登米市民病院 地域医療連携センター 多目的ホール
試験内容	小論文試験(1時間)、人物試験、健康診断、資格調査
合格発表	8月14日(金) 市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部総務課
〒987-0511
登米市迫町佐沼字下田中
25番地(登米市民病院内)
☎0220(21)6888

市職員募集

このまちのためにできることがある



行政職員・消防職員

■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職種	従事内容	採用予定人員	受験資格
初級 (高等学校卒業程度)	行政	行政事務に従事	12人程度	平成元年4月2日以降生まれの人
		水道事業所で行政事務に従事	1人程度	
	消防	消防業務に従事	2人程度	

※ 採用予定人員は、現時点での予定で今後変更することがあります。
※ 採用は、平成28年4月1日の予定です。

■受験申し込み 申込書と試験実施要綱は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで総務部人事課、または各総合支所窓口で平成27年7月1日(水)から配布します。試験実施要綱は、ホームページにも掲示します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

■受付期間 平成27年7月10日(金)～8月10日(月)
※申し込み受け付けは平日の午前8時30分から午後5時15分までとし、郵送の場合は受付期間中の消印のものに限ります。

■試験日程

	1次試験	2次試験
日時	9月20日(日)午前9時～	10月下旬または11月上旬予定
会場	佐沼中学校	1次試験合格者に通知します
試験内容	教養試験(2時間)、一般性格判断検査(20分)	1次試験合格者に通知します
合格発表	10月23日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します	11月13日(金) 市役所迫庁舎前掲示板、市ホームページに受験番号を掲示し、合格者に郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】
総務部人事課
(人事給与係)
〒987-0511
登米市迫町佐沼字
中江二丁目6番地1
☎0220(22)2145

災害時の有効な伝達手段



総務部
星 茂喜 危機管理監

災害時には、防災行政無線などさまざまな手段で皆さんへ情報を発信しています。しかし、深夜、特に室内にいる人へ情報を確実に伝えるのは難しいときもあります。昨年の台風18号では風や雨の音に邪魔され、防災行政無線放送は聞こえませんでした。そこで、有効なものがメール配信サービスの利用です。現在、携帯電話は一家に複数台ある時代。家族で登録すれば、お父さんが気づかなくても、息子さんが分かります。

いざという時のためにも、ぜひお勧めします。

市中では、防災情報、防犯情報（犯罪発生情報など）と市からのお知らせ（市内のイベント情報や放射線測定値など）をメール配信しています。

① 防災情報・火災、その他市民の安全に関わる緊急情報、道路規制（全面通行止め）など
② 防犯情報・不審者、犯罪発生、特殊詐欺やその他防犯に必要な情報など
③ 市からのお知らせ・市内の主なイベント、放射線測定値、そのほか市からのお知らせなど

以上、大きくは3つの項目に分かれています。

配信される情報は、3つの項目の中から、必要なものだけ選べます。

登録用URL・メールアドレス

- (公開サイト) <http://tomecity.mail-dpt.jp/>
- (仮登録用アドレス) tome@entry.mail-dpt.jp

【登録方法】公開サイトからと、仮登録用メールアドレスを入力して登録する方法があります。上記仮登録用アドレスに、空メールを送信してください。その後、仮登録完了メールが送信されますので案内にしたがって本登録してください。※右のQRコードから携帯電話で読み取れます。



【情報料】無料

で、ぜひご利用ください。
【問い合わせ】総務部市長公室（広報広聴係）
0220(22)2090

Information 05

ご利用ください、メール配信サービス



(東和地区)
齋藤 勉さん
0220(42)3682



(登米地区)
金田 義晴さん
0220(52)4240



(迫地区)
尾形 重雄さん
0220(22)3443



(米山地区)
榎 亨さん
0220(55)1301



(豊里地区)
佐々木 豊さん
0225(76)1527



(中田地区)
千葉 裕子さん
0220(34)3104



(津山地区)
今野 光行さん
0225(69)2420



(南方地区)
佐々木 菊枝さん
0220(58)4382



(石越地区)
松浦 耕治さん
0228(34)2653

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望、苦情を受け付け、その解決のお手伝いをします。相談は無料で秘密は守りますので、気軽にご相談ください。

【問い合わせ】総務部総務課（総務法制係）
0220(22)2091

■ 定例相談所

担当地区	開設場所	問い合わせ
迫	迫老人福祉センター	迫総合支所市民課市民係 0220(22)2226
登米	登米町老人福祉センター	登米総合支所市民課地域係 0220(52)2111
東和	東和地域福祉センター	東和総合支所市民課地域係 0220(53)4100
中田	中田老人福祉センター	中田総合支所市民課地域係 0220(34)2312
豊里	豊里高齢者趣味の交流館	豊里総合支所市民課地域係 0225(76)4111
米山	米山総合保健福祉センター	米山総合支所市民課地域係 0220(55)2111
石越	石越総合支所 1階 ボランティア室	石越総合支所市民課地域係 0228(34)2111
南方	南方公民館会議室	南方総合支所市民課地域係 0220(58)2112
津山	津山公民館 1階 会議室	津山総合支所市民課地域係 0225(68)3111

※開設時間については、お問い合わせください。

Information 06

行政への意見・要望を受け付けます



市職員が会場に出向き、市の政策や事業を分かりやすく説明します

Information 04

出張市役所を開設します

市は政策や事業について理解を深めてもらうことを目的に「出張市役所」を開設しています。市民の皆さんが主催する集会や会合などに市職員が出向き、市の政策や事業について説明します。職員派遣の費用はかかりません。

【利用について】市内の団体またはサークルで、おおむね15人以上の参加が見込まれる団体（ただし、政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体は除く）

【開催時間】年末年始を除く午前9時30分から午後9時まで

で、時間は30〜90分とします

【会場】市内限定とし、申し込み団体で会場を準備ください。費用が発生する場合は、申込者負担となります。市の施設を使用する場合は無料です。

【申し込み方法】総務部市長公室（市役所迫庁舎2階）に備え付けの申込書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入し、開催希望日の2週間前までに申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室（広報広聴係）
0220(22)2090

分類	メニュー名	メニューの概要（説明、解説したいポイントなど）	担当課
健康・福祉	健康なまちづくり	元気とめ21計画と登米市の健康づくりについて～健康寿命の延伸をめざして～	健康推進課
	よく分かる介護保険と高齢者の福祉サービス	介護保険制度全般（介護保険料と利用料、介護サービスの利用方法、地域包括支援センターの役割）・高齢者福祉サービスについて	長寿介護課
生活・環境	循環型社会の構築に向けた市の取り組み	ゴミの減量化・資源リサイクル	環境課
	野生鳥獣の被害防止対策	野生鳥獣の被害を防止する工夫と駆除などの対策手続きについて	農産園芸畜産課
	水道の災害対策	災害時に対する水道の危機管理や、水道水の保管方法、安全対策について	水道管理課
安全・安心	家庭での火災予防	家庭にひそむ火災の危険、もしも火災になったら（初期消火・通報・避難）、消火器の使い方（種類と性能・購入・廃棄方法）、放火火災の現状と対策、住宅用火災警報器の設置	予防課
	家庭での地震対策	家具の転倒防止、消火器具の設置、家庭での備え（非常持出品・非常備蓄品）	
教育	あなたの体力はどれくらい？	スポーツテストを実施して、その結果に基づく指導。テスト内容：実技（反復横飛び、握力、20mシャトルラン、長座体前屈、上体起こし、立ち幅飛び）	生涯学習課
市政・まちづくり	税などの賦課	市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の賦課の仕組みについて	税務課
	数字でみる登米市	統計で見る市の状況など	企画政策課
産業	市民と協働のまちづくり	市民と行政による協働のまちづくりについて	市民活動支援課
	市の森林・林業	森林・林業の概況、林業振興の取り組みについて	農林政策課
	農地の売買・贈与・貸借などの手続き	農地の売買・交換・贈与・貸借にかかる農地法などの手続きについて	農業委員会

※上記以外のメニューもありますので、詳細は市ホームページをご覧ください。基本的にメニューの中から選んでもらいますが、メニュー以外のものを希望する場合はご相談ください。
※開催決定は、担当課と調整後、申込団体に通知します。

Information 07

登米市奨学金貸付予約奨学生を募集します



未来を支える子どもたちのため、有効に奨学金をご活用ください(写真は、登米総合産業高校入学式から)

市では、平成28年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付について

【校種】 国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程および専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)

【貸付月額】 表のとおり

【貸付期間】 正規の修業期間内

【応募資格】 次の全ての条件が当て

はまること▼人物▶市内に在住し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼学力▶最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計▶経済的理由により修学が困難な人

上杉奨学金貸付について

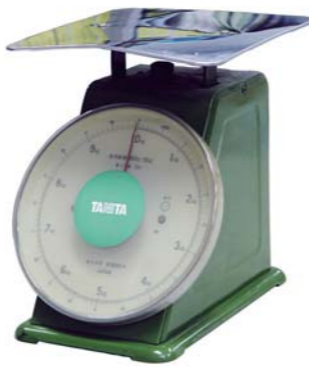
【校種】 大学

【貸付月額】 50万円以内

【貸付期間】 ▼医学部、獣医学部など▶6年以内▶それ以外▶4年以内

Information 08

特定計量器の定期検査を実施します



市では、計量法に基づき2年に1回の特定計量器定期検査を実施します。前回受検者には、事前に定期検査

査受検票を送付します。初めて検査を受ける場合は、事前に商工観光課(商工業振興係)へ電話でご連絡ください。

【検査に必要なもの】 ①特定計量器(はかり、分銅、おもり) ②定期検査受検票③検査手数料(現金) ※検査対象は、ひょう量500g以下の計量器です

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課(商工業振興係) ☎0220(34)2734

【対象となる特定計量器】

使用形態	主な所有事業所
①商品の販売に使用するもの	商店、スーパー、工場、直売所
②健康診断に使用するもの	病院、学校、保育園、保健所、福祉施設
③薬の調剤に使用するもの	病院、薬局
④原材料の購入(物品検収)に使用するもの	工場、農協、飲食店
⑤貨物などの運送料金算出のために使用するもの	運送業者、宅配便取次店、コンビニエンスストア

【実施日・会場・時間】 ※どの会場でも検査ができます。

月日	会場	時間
7月1日①	石越総合支所車庫	10:30~12:00
	宝江ふれあいセンター多目的ホール脇	13:30~16:00
2日②	登米総合支所車庫	10:30~14:00
3日③	東和総合支所正面入口	10:30~14:00
6日④	豊里公民館正面入口	10:30~12:00
	津山老人福祉センター	13:30~16:00
7日⑤	迫保健センター入口	9:30~14:00
8日⑥	米山体育センター正面入口	10:30~14:00
9日⑦	南方総合支所車庫	10:30~14:00

Information 10

ふるさと納税の謝礼品を充実



前教育長の任期満了に伴い、新しい教育長として佐藤信男氏が就任しました。

佐藤教育長は、昭和54年に旧若柳町立大立小学校教諭となり、米川小学校教頭、佐沼小学校長、県小学校長会長などを歴任してきました。

座右の銘は「和顔愛語」。人との関係づくりの基本として、穏やかな笑顔と思ひやりのある話し方で人に

Information 09

教育長に佐藤信男氏が就任



登米市教育委員会 教育長 佐藤 信男 中田町要害 昭和27年4月2日生まれ

接することを心掛けています。「市民皆さんに、目に見える形で教育行政に取り組み、市の教育振興に努めます」と決意を述べました。

【表】貸付月額

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

【応募資格】 市内に在住し学資の支弁が著しく困難な人

奨学金共通事項について

- 【募集人数】 各奨学金とも予算の範囲内
- 【募集期間】 平成27年7月1日(水)~9月7日(月)
- ※受け付けは、平日の午前8時30分~午後5時15分
- 【奨学資金の貸与および返還】
- ▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金

6月から、ふるさと納税の謝礼品を大幅にリニューアル。登米産「仙台牛」、環境保全米「ひとめぼれ」をはじめ、地酒、あぶら麩、野菜など、市自慢の特産品を約100商品用意しました。地元の人にも知らない意外な特産品があるかも。ぜひ、地元を離れたご家族やご友人などに市ふるさと納税を紹介してください。

※市民の皆さんからの寄附については、別途謝礼品を用意しています。

【登米市ふるさと納税ホームページ】 <http://www.city.tome.miyagi.jp/kurashi/somu/furusatonouzei.html>

【問い合わせ】 総務部総務課(財産係) ☎0220(22)2091



豊里

日頃の鍛錬の成果を競い合う 5月31日

消防団の消防技術の向上と士気高揚を図ることを目的とした「登米市消防団豊里支団消防訓練」が、豊里多目的広場で開催され、日頃の訓練の成果をそれぞれ競い合いました。

訓練は、豊里支団7つの分団から95人の団員が参加。「小隊訓練」「ポンプ操法」を分団対抗で行いました。迅速な動作や確実な操作など、各分団のレベルは非常に高く、来賓や出席者から大きな拍手が送られていました。

次世代育成のために職場体験 5月13～15日

米山中学校(及川長五郎校長)では毎年2学年全生徒を対象に、キャリア教育の一環として「職場体験」を実施。本年も85人の生徒が市内21カ所に分かれさまざまな職業を体験しました。市消防本部では5人の生徒が各種訓練を体験。自身も同校卒業生で、今回指導した登米市消防署の及川由寛消防士長は「後輩の皆さんが、数ある職業の中から消防士を選んでくれたことが何より嬉しい。この体験を忘れずにいつか一緒に働ければ」と目を細めました。



米山



石越

安全運転で無事帰ってきてね 5月14日

春の交通安全期間中、石越町内の交通安全関係団体による「交通安全街頭キャンペーン」(無事かえる運動)を実施しました。当日は石越町第十四地区内の県道で、約1時間にわたり、交通安全母の会会員などが約150人のドライバーへ啓発パンフレットとカエルの形をした「無事かえるくんストラップ」を配布。参加者は「気をつけて運転してくださいね」とドライバーへ笑顔で、安全運転の実践を呼びかけました。

日本三景を前にウォーキング 5月23日

「いきいきノルディックウォーキング」第1回講座(南方公民館主催)が松島海岸周辺で開催されました。専用のポールを使って歩くノルディックウォーキング。仲間同士でおしゃべりを楽しみながら、松島海岸にある福浦島、雄島などに渡り、自然を堪能しました。参加者は「風景を楽しみながら歩くことができました」「楽しく運動できました」「みんなと一緒に歩けるんだねえ」など、心地よい潮風を感じながら気持ちよく体を動かしていました。



南方



津山

植樹を通じ緑の大切さを学ぶ 5月25日

「震災地域における学校環境教育向上のための緑化事業」式典が横山小学校校庭で行われました。この事業は、(公社)国土緑化推進機構を通じ全労済が被災地域小学校の環境教育の向上を図るために実施。全労済から横山小みどりの少年団に制服31着が贈呈されました。その後、みどりの少年団の代表者4人が贈呈されたハナミズキ2本を校長先生や来賓者と一緒に「大きく育てほしい」と願いを込めて植樹しました。



迫

スポ少迫支部一同で結団式! 5月27日

登米市スポーツ少年団迫支部の結団式が迫体育館を会場に開催されました。結団式には、25団体総勢約400人が各団のユニフォーム姿で参加し、日頃の活動内容、目標や将来の夢などを各団の代表が発表しました。

市スポーツ少年団迫支部の阿部正一支部長は「多くの思い出と仲間を作ってほしい」とあいさつ。会場には各団の指導者や保護者らが来場し、未来のアスリート候補、子どもたちの勇姿に夢を膨らませていました。

登米中学校の生徒が植樹体験 6月2日

「母なる川・北上川」の水質環境保全と、植樹を通して、水道の大切さを将来の世代へ引き継いでいくことを目的に、登米中学校(黒澤礼子校長)2年生55人が登米町日根牛上羽沢地内の市有林にヤマザクラとキハダなどの広葉樹200本の苗木を植樹しました。植樹を体験した後藤俊彦君は「環境問題が騒がれている中で、こういった自然との触れ合いを通して、少しでも多くの人たちに情報発信できればと思います」と話していました。



登米



東和

春の交通安全「レッド作戦」 5月11日

春の交通安全運動の初日、東和総合支所前の国道346号線で「レッド作戦」が実施されました。

レッド作戦とは、ドライバーに和やかな気持ちで運転をしてもらいながら、交通事故をストップしてもらおうという意味です。今年は300本の赤いベチュニアの花苗を手渡しました。キャンペーンでは、関係者約40人がドライバーに「安全運転をお願いします」と花苗、チラシとポケットティッシュを配りながら、安全運転を呼びかけました。

遠きふるさとの思い出を語る 5月30日

東京中田会(小峯喜八会長)総会が、東京都新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷で開催され、市からは市議会議員など7人が出席しました。総会では、東京中田会設立25周年を記念して発行された「会報えんつこ総集編」が榊原剛三副会長から佐々木茂光支所長へ贈呈。総会終了後に開催された懇親会では、中田産のぎゅうり、仙台牛や大泉ポークなどの食材を使用した料理が並んだテーブルを囲み、ふるさとの懐かしい思い出や近況を語り合いました。



中田

5月27日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



むし歯がなかった子は、市内9地区で82人中60人でした

一般向け

PICKUP_04 子どものグズグズがなくなる本



田嶋 英子/著
子どものグズグズ、それは性格ではなく、「心のくせ」。グズグズの仕組みや対策について解説します。

PICKUP_05 おうちで喜ばれるにほんのおかず



いこま ゆきこ/著
気軽な日々の食事にも、おもてなしにも。新しく懐かしい、お箸がすすむレシピを紹介。

PICKUP_06 虹猫喫茶店



坂井 希久子/著
求人募集を見て訪れた喫茶店で待っていたのは、寂しがり屋の人間たちと猫の日々。

Library Topics

みんなの図書館

～利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします～



佐々木水希ちゃん(上沼小3年)
一葉ちゃん(上沼小1年)
中田町・金谷

お母さんと一緒に本を借りにきた水希ちゃん和一葉ちゃん。姉の水希ちゃんは、かいけつゾロリやパラピタポンが大好き。以前、1年間に100冊読書する取り組みで、99冊読んだことがあります。一葉ちゃんは、かわいい表紙の本が大好きです。二人とも、ワクワクしながら借りる本を探していました。

INFORMATION

～ブックワールド親子おはなし会～

中田図書室では、ボランティアサークル「どんぐり」の皆さんによるおはなし会を開催しています。対象は、親子(お子さんは小学校入学前まで)です。手遊び・歌遊び・絵本の読み聞かせパネルシアターなど内容が盛りだくさん! 詳細については、中田図書室またはホームページでご確認ください。

子ども向け

PICKUP_01 日本の「なぜ?」に答えるお話366



PHP研究所/編
日本にまつわる幅広いジャンルの疑問を通して、知的好奇心や想像力を育てるお話が満載。

PICKUP_02 親子でいっしょにつくろう! 男の子のおりがみ



山田 勝久/著
恐竜、昆虫、動物、乗り物など男の子が大好きな作品を掲載。わかりやすい説明でしっかり作れます。

PICKUP_03 まんなかのほらのおべんとうや



やすい すえこ/作
重森 千佳/絵
お弁当屋さんのあなパパさんがお弁当を配達している「おなかすいたー」と声が聞こえてきて...



▲借りる本を手にする水希ちゃん(左)和一葉ちゃん

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開館)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 追 図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month Pick Up Hot Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half Century

☑ One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

菅原 建くん

すがわら・けん 東和中1年
東和町・米川1区

僕の将来の夢は、登米市から世界を目指し「弓の里東和」を有名にすることです。

小学校までは、野球をしていました。今も野球は大好きですが、地元東和町が「弓の里」として有名なことから、アーチェリー部に入部しました。

今は入部したばかりで、競技の中身も規則もまだよく分かりません。先輩にいろいろと教えてもらいながら、毎日練習を頑張っています。その先輩たちに早く追いつけるよう、毎日筋トレもしています。

新しい挑戦に、家族全員応援してくれるのでやりがいがあります。夢に向けての目標は、オリンピックに出場することです。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

浅井愛奈さん(25)

あさい・あきな
南方町・裏大岳

★身長と血液型 164センチでA型です。

★現在は 市内の保育園で保育士として働いています。今年で6年目、現在は0歳児を担当しています。子どもたちに、けがや事故がないよう、常に緊張感を持って仕事に取り組んでいます。

★自分の性格 一度やると決めたら、最後までやり通さないと気がすまない頑固者です(笑)。

★休日は ミラーレス一眼カメラを買ったので、風景や雑貨などを撮影しています。それと短大時代の友達に会いに、山形市まで遊びに行きます。

★趣味は 写真撮影と雑貨集めです。雑貨は、マスキングテープが好きで、今では100本以上ありますね。仙台市にお気に入りの雑貨屋さんを見つけました。

★理想の男性像 旅行や買い物など、出かけるのが好きなので、ノリがよく「いいよ」という人がいいですね。子どもは女1人、男1人で、30歳ぐらいまでには結婚したいですね。

★今やってみたいこと やりたいと思ったことは、なんでも挑戦しようと思っています。昨年、鎌倉市に一人旅をしたので、近いうちにどこかへ一人旅をしたいです。

★登米市について一言 土地柄や雰囲気がいいまちですね。映画館があったらうれしいですね。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



長埜 湊くん(2歳)

平成24年7月17日生まれ
南方町・沢田
亮さんの長男

いつも元気もりもりです。今はニンジャに夢中で戦いごっこをしています。お友達には優しくしてね。

お絵かきが好きで、アンパンマンや家族の顔をよく描いてくれます。ご飯をたくさん食べて、大きく育ってほしいです。



菅野 夏蓮ちゃん(2歳)

平成24年7月7日生まれ
迫町・山の内
一男さんの長女

～「わが家のアイドル」では、3歳までの子どもたちを募集しています～<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください<応募先>総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール: koho@city.tome.miyagi.jp



遠藤 照夫さん (86歳)

けい子さん (83歳)

東和町・米川2区
昭和24年11月入籍

互いを思いやることが円満のコツ

★結婚当時の思い出は

【照夫】中田町の宝江黒沼から嫁に来たんです。見合い結婚だったけど、自分じゃなくて兄が見に来て、気に入って結婚が決まったんです(笑)。

【けい子】おじいさんは働き者で農家しながらいろんな仕事をしてくれました。

★印象深い出来事は

【照夫】昭和25年から44年間東和町消防団員として活動して、最後は副団長だったんですよ。火事や水害の時は家を構わずいち早く駆け付けたいといけなくて。苦労かけたね。

【けい子】その功績で平成10年には叙勲もいただいて。一緒に東京で天皇陛下とお会いしたことが一番の思い出だね。

★現在の楽しみは

【照夫】物づくりが好きで、昔は工芸もしていたけど今は田んぼや畑が趣味かな。

【けい子】近所の人のお茶のみが一番だね。年3回は地区で食事会もしてるんです。

★夫婦円満のコツは

【照夫】何でも語り合うこと。隠し事はしたことないね。

【けい子】おじいさんは理解のある人だし、話の分かる人だから本当に幸せです。

★やりたいこと

【二人】特にないけど、一日一日を元気で過ごすこと。毎日二人で「今日も無事過ごしたね」と話してるんですよ。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

人との「縁」を大切にふるさとの発展を願う

東京とよま会の会長として「広報とめ」の紙面を借りてごあいさつ申し上げます。

9町の合併により登米市となり、はや10年、東日本大震災にも負けず着々とご発展のこと誠におめでとうございます。

「東京とよま会」など9町の在京町人会の連絡協議会が発足したおかげで、登米町以外の方々ともお付き合いを頂きありがたいと思っています。

市制施行10年あたり、私は市の歴史、輪郭を周知させるための小学校高学年を対象にした副読本があれば良いと考えます。北上川、迫川の治水や開拓の歴史、上下水道の普及、軽便鉄道の歴史、国立

大槻 敏明さん (80歳)

登米市在京町人会連絡協議会副会長、東京とよま会会長、登米町出身



ハンセン病療養所「東北新生園」の存在を知らない市民の方々も大勢いらっしゃると思います。

私が登米郡を強く意識したのは、昭和22年のカスリーン台風です。大泉の相模土手が崩れ、迫川と北上川に挟まれた一帯が冠水しました。当時小学6年生だった私は、現在の水道山(保呂羽浄水場)から濁流に田がみ込まれていくのを眺めていた覚えがあります。やがて見渡す限りの平地が濁流にのめられました。

その惨状を東京都民に訴えるべく、宮城県が「青葉十字運動」という植林事業を行うことになり、郡内の各小学校から男女1人ずつ、東京で募金活動を行うことになったのです。

戦後2年を経過した東京、数奇屋橋が私の持ち場でした。傷痍軍人が募金し、浮浪児が行き交い、アメリカ兵の子どもたちがバスで通る橋でした。この子ども時代の交流が私の登米町以外の人たちとのつながりの始まりです。

後期高齢者になってからも、各町の方々と協議会を通じ知り合えるようになりました。これも何かのご縁でしょう。東京とよま会と連絡協議会を通じて少しでも皆さまのお役に立てれば幸いです。

おらほの道の駅

道の駅「林林館・森の茶屋」



闇夜に静かに光を放つホタル 自然が織りなす幻想的な世界



道の駅「林林館・森の茶屋」 駅長 熊谷 信さん

今月は、東和町にある道の駅「林林館・森の茶屋」の熊谷駅長にお話を伺いました。

Q道の駅「林林館・森の茶屋」の特徴やお勧めなものを教えてください

東和町の鱒淵川に群生する源氏ボタルは国指定天然記念物に指定されていて、毎年6月下旬から7月上旬にかけて清流を舞台に源氏ボタルが乱

舞します。また、これからの季節は「三滝堂ふれあい公園」に、水遊びやバーベキューなどで市内外からたくさんの方が訪れます。

当道の駅のテイクアウトコーナー「森のほたる」ではドライプの休憩に、地元産のリングを使ったリングソフトクリームがお勧めです。

また、季節限定で山形産さくらんぼ佐藤錦を使用したソフトクリームも販売しています。Q今の季節、お勧めの農産物を教えてください

これからの季節は「生ニンニク」です。通常のニンニクは一度乾燥させたものです



ニンニク農家 及川和宏さん、みえ子さん夫妻 栄養満点「生ニンニク」

が、生ニンニクは掘りたての限られた期間にしか出荷できず、シャキシャキとした歯応えとみずみずしさが特徴です。ニンニクを発酵熟成した「黒ニンニク」もあります。栄養成分が普通のニンニクより多く評判ですよ。

【問い合わせ】

道の駅「林林館・森の茶屋」 0220(45)1218

まちの文芸 俳句・川柳

作品募集! ●8月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、7月1日までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳 母の日に孫が笑顔のプレゼント 青蛙田植えの時期に里帰り プレミアム乗せて担いで繁盛し 筍やサイパンに死す父のこと 運動会ここは孫と走ってる 御釜のいもよりハットおいしいよ 俳句

伊藤 (信子) 阿部 (節子) 山田 (迫) 佐々木 (弘生) 佐々木 (康子) 高橋 (信悦) 春立つやひねもす大工の鉦音 探梅や山に囲まれ茶園跡 掛水の八十八夜の棚田かな 善光寺長き坂道若緑 白木蓮の亡き女徳ぶ雨の音 水口の水音はそき代田かな 五月雨や祝の膳の海の宿 廃業の矢切の渡し五月雨る

春日 (悦子) 小野 (和彦) 及川 (ヤヘ) 村上 (君枝) 酒井 (みつ子) 三浦 (しん) 浅野 (り子) 大友 (ふき江) (津山)

応募総数 24 作品

健康

みんなの食育学習会
in 登米を開催します



日頃の食生活を見直し、家族の健康を守るため、本市ウジエスパーと大塚製薬の共催で食育学習会を開催します。参加者にはプレゼントを用意していますので、ぜひお越しください。学習会終了後は、個別相談会を実施しますので、こちらにもご参加ください。

【申し込み方法】①ウジエスパー店頭でお申し込みください
②健康推進課宛てに、電話、

7月の献血日程

- ① 4日(土)
 - ▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
※骨髄バンク登録を受け付け
- ② 7日(火)
 - ▶七十七銀行佐沼支店
10:00～11:30
 - ▶登米合同庁舎
13:00～16:30
- ③ 12日(日)
 - ▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
☎ 0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

☎ 0120(870)108

(登米市民専用)
登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

●電話番号
8000
(ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(ブッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)。
☎ 0229(24)2267

大好評 タウンウォーキング

タウンウォーキングを開催します。室内ですので、天候や気温に関係なくウォーキングを楽しめます。



【集合場所】イオンタウン佐沼 セントラルコート
【日程】表のとおり
【時間】午前10時～11時(受け付け 9時45分)
【講師】東北文化学園大学 佐藤敬広先生
【持参するもの】タオル2枚(汗ふき用とレッスン用)、飲み物※運動できる服装でご参加ください。
【申し込み・問い合わせ】
イオンタウン佐沼
☎0220(21)0609
市民生活部健康推進課

日時、場所

日 時	会 場
8月1日④ 10:00～11:15	迫公民館 2F大会議室
8月3日⑤ 14:00～15:15	豊里公民館 中央ホール
8月4日⑥ 14:00～15:15	南方公民館 2F研修室
8月5日⑦ 14:00～15:15	石森ふれあいセンター 研修室

またはメールで、氏名・電話番号・参加希望日をお知らせください
【申し込み期間】平成27年7月1日(水)～7月24日(金)
【内容】本市の健康に関する情報発信や栄養士による食育教室など
【参加費】無料

タウンウォーキング日程【表】

回	日 程	回	日 程
1	平成27年6月24日⑧	6	11月19日⑭
2	7月29日⑨	7	12月17日⑮
3	8月19日⑩	8	平成28年1月14日⑯
4	9月30日⑪	9	2月18日⑰
5	10月28日⑫	10	3月10日⑱

登米保健所からの お知らせ

引きこもり・思春期専門相談
引きこもりや思春期に関する悩みを抱えていますか。
【日程】平成27年8月17日(月)
【場所】登米保健所1階クリニックス
【時間】午後1時30分～4時30分
【相談員】仙台白百合女子大学 氏家靖浩氏(精神保健福祉士)
精神保健福祉相談
一人では抱えきれない心の悩みやストレスを抱えていますか。精神科医が相談に応じます。

「ボディメイクしちゃうNight」受講生募集

健康的に身体を引き締めた皆さん、ボディメイクで心身ともに軽くなって新しい自分をつくってみませんか。
【実施期間】平成27年7月13日(月)、9月7日(月)、10月29日(木)
【時間】午後6時30分～8時30分
【場所】迫公民館
【対象者】20～50歳の市内に居住または勤務する人
【募集人員】30人(先着順)
【内容】講話とエクササイズ
【参加費】無料
【申し込み期限】平成27年7月2日(木)
【その他】筆記用具、飲み物、タオル、上靴を準備し、運動できる服装でご参加ください。



【日程】平成27年9月18日(金)
【場所】登米保健所1階クリニックス
【時間】午後1時30分～3時30分
【相談医】宮城県精神保健福祉センター 小原聡子医師

【申し込み問い合わせ】
登米保健所(母子・障害班)
☎0220(22)6118
※受付時間は午前8時30分～午後5時15分。
※事前予約が必要で、相談は無料です。

◇休日歯科当番医の変更
広報とめ6月号に掲載しました当番医に変更がありましたので、お知らせします。
▶25ページ「休日歯科当番医」28日⑩の当番医
(変更後)登米歯科診療所(登米町)

7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5日⑩	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722
12日⑪	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
19日⑫	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020
20日⑬⑭	田中医院(迫町) ☎0220(22)1155	かさま第2歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
26日⑮	遊佐内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)2177	小寺歯科医院(豊里町) ☎0225(76)1214

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更になる場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

7月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
2⑯	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554 臨床心理士
6⑰	中田保健福祉会館 13:30～15:30 ☎0220(34)2311 精神科医師
8⑱	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
13⑲	南方保健センター 13:30～15:30 ☎0220(58)2113 精神保健福祉士
14⑳	米山総合支所 10:00～14:30 ☎0220(55)2112 カウンセラー
28㉑	登米総合支所 9:30～11:30 ☎0220(52)5054 精神科医師

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は、各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

◆こんにちは赤ちゃんサロンの開催日など

開催日	開催場所
9月16日⑳	南方子育てサポートセンター(南方町新高石浦130)
11月4日㉑	迫子育て支援センター(迫町佐沼字錦108)
7月8日㉒	とめ女性支援センター(迫町佐沼字新大東125) 先着15人まで
8月27日㉓	豊里子育て支援センター(豊里町土手下67-1)
9月8日㉔	登米子育て支援センター(登米町寺池目子待井391)

妊娠中のこと、出産のこと、育児のこと、みんなでゆっくり話してみませんか。専門スタッフからのアドバイスなど、実際に役立つ話はもちろん、友達や育児仲間ができるチャンスです。みんなで楽しいひとときを過ごしましょう。
【対象】妊娠中の人と1歳までの乳幼児とその家族
【時間】午前10時～11時30分(受付開始は午前9時40分)
【持参するもの】親子手帳、筆記用具

赤ちゃんのママたち集まれ

情報場 広場 Information

お知らせ

あなたを応援 市結婚活動支援事業

●結婚茶話会
「今どきの結婚」について語り合います。参加費無料、どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

【日時】平成27年7月10日(金)午後7時～9時

【会場】コンテナおおあみ(迫町佐沼字大綱218-1)

●第1回婚活イベント
会話力アップセミナー講座、ワークショップ「幸せサンキャッチャーづくり」を開催

【日時】平成27年7月19日(日)午前10時30分～午後3時30分

【場所】居場所「心家」(コンテナおおあみ隣)

【参加費】3300円(ランチ、Wedding)

☎070(5474)4683

平成26年度
情報公開制度の運用状況

市では、市政に対する理解と信頼を深め、事務事業に対する説明責任を果たすため、情報を広く一般に公開しています。

●市情報公開条例関係

【開示請求件数】	110件
▶開示	47件
▶部分開示	61件
▶非開示	2件

【不服申立】 1件

●市個人情報保護条例関係

【開示請求件数】	12件
▶開示	10件
▶部分開示	1件
▶非開示	1件

【不服申立】 0件

【問い合わせ】総務部総務課(総務法制係) ☎0220(22)2091

戦没者等のご遺族へ 特別弔慰金を支給

戦後70周年を迎え、わが国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の遺族に「第10回特別弔慰金」が支給されます。

【支給対象】戦没者等の死亡当時の遺族で、平成27年4月1日時点で、公務扶助料や遺族年金などを受け取る人(戦没者等の妻や父母など)がいない場合に、次の順番による先順位の遺族一人に支給されます

①平成27年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者等の子③戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹(戦没者など)と生計関係がなかった場合は除かれます

④①～③以外の三親等内の親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係があった人に限られます)

【支給内容】額面25万円の国債

【請求期間】平成27年4月1日～平成30年4月2日

【請求窓口】各総合支所市民課

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課
☎0220(58)5552
宮城県社会福祉課援護恩給班
☎022(211)2582

耕作放棄地を 再生しませんか

市内には、約3300haの農地が耕作されずに放置されています。このような耕作放棄地を再生・利用する取り組みに助成金を交付しています。

【対象者】耕作放棄地を借りて再生する農業者や農業者組織、農業参入法人など

【対象事業】▼耕作放棄地の再生作業(雑草・雑木の除去、土づくりなど)▼再生農地への農作物の作付け▼試験販売などの取り組み▼農地の再生利用に必要な基盤や農業用施設などの整備

【対象農地】農業振興地域整備計画区域内の農用地。詳しくは農業委員会でご確認ください。

●耕作放棄地を再生利用する活動への支援

①再生作業(雑草、雑木の除去など)および土づくり(肥料、有機質資材の投入など)

▼定額支援 10ha当たり5万円(ただし、重機を用いての再生作業の場合は経費の2分の1以内)▼土づくり(2年目に必要な場合のみ) 10ha当たり2万5千円

②営農定着(再生農地への作物の導入など) 10ha当たり2万5千円

③経営展開(試験販売、実証農地の設置・運営など) 定額

●施設などの整備への支援

▼用排水施設などの整備、農業用施設の整備 2分の1以内。支援限度額あり

▼小規模基盤整備 10ha当たり2万5千円

詳しくは、作業着手前にお問い合わせください。

【問い合わせ】登米地域耕作放棄地対策協議会事務局(農業委員会事務局)
☎0220(34)2317



美しい農地は美しい景色につながります

後期高齢保険証、国保高齢受給証の期限は7月末

75歳以上および65歳以上

で障害認定者に交付している「後期高齢者医療被保険者証」と、70歳から74歳までの人(後期高齢者医療被保険者は除く)に交付している「国民健康保険高齢受給者証」の有効期限は、7月31日までです。新しい被保険者証や受給者証は、7月下旬に簡易書留で郵送します。

新しい被保険者証や受給者証を受け取ったら、記載内容に誤りがないかを確認してください。現在使用している被保険者証や受給者証は、有効期限が過ぎたら破棄してください。

【問い合わせ】市民生活部国保年金課
☎0220(58)2166

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集

募集する住宅	
登米金山南第一住宅7号(登米町寺池金山60-1) ▶募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額9,200円～1万3,700円/駐車場契約なし	①市営住宅
豊里新町住宅5号(豊里町土手下60) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万8,400円～2万7,400円/駐車場契約なし	
豊里上屋浦住宅1-5号、8-4号(豊里町上屋浦213) ▶募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万1,900円～2万1,500円/駐車場契約なし	②定住促進住宅
津山平形住宅2-3、2-5号(津山町柳津字平形75-1) ▶募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万4,100円～2万1,000円/駐車場契約あり	
石越定住促進住宅2号棟106号(1階) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=3万500円/駐車場利用は2千円(1台)	
石越定住促進住宅1号棟404号、2号棟402号棟(4階) ▶募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=2万7,500円/駐車場利用は2千円(各1台)	

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課、または各総合支所へお問い合わせください。

【申込期限】平成27年7月6日(月)※期限厳守

【その他】東和定住促進住宅は随時募集です。入居希望の際は住宅都市整備課までお問い合わせください。

【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅管理係) ☎0220(34)2316
※郵送による申し込みは受け付けできません。

つらい痛み、我慢しないでご相談下さい! 広告

接骨院スマイル

院長 千葉博章

受付時間 午前 8:30～12:10 午後 15:00～19:30
■土曜日/午前 8:30～午後 17:00

登米市迫町佐沼字梅ノ木 1-3-7

ご不明な点がございましたら【予約優先】お気軽にお問い合わせ下さい! TEL.0220-23-7590

デイサービス 南方町大門にオープン!! 広告

大門いこいの広場

「大門いこいの広場」は、ゆったり、のんびりできる自由な雰囲気。まるで自分の家で過ごしているような「アットホーム」なデイサービスです。

お泊まりもできます!

見学も随時受付中!!
お気軽にお電話ください TEL.(0220)23-9541 登米市南方町原5番地

中田町上沼 大柳デイサービス TEL.(0220)34-8778
迫町佐沼 大錦デイサービス TEL.(0220)23-9339

株式会社 サーパス
〒987-0413 登米市南方町原5番地
TEL.0220-58-5384 FAX.0220-44-4021

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
災害時安定供給施設

■アクアショップKUMANEN ■BFCクマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畠120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
7/1(※) ～31(金)	●秋さんの貼り絵展 風のひとりごと 【時間】午前10時～午後5時 (31日は正午) 【会場】2階レストラン「蓮房」 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
1(※) 2(※)	●高校合同芸術鑑賞会 シアター青雲 「THE WINDS OF GOD」 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1,600円 (当日券、2階席のみ)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
12(日)	●とめ・くりはら マンドリンクラブ 第16回定期演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	とめ・くりはら マンドリンクラブ ☎ 0220(34)6124

※7月の休館日=6日、13日、21日、27日

※イベントは主催者の都合により変更や中止になる場合があります。

募 集

市環境育成リーダー 育成講座の受講生募集

市では、宮城教育大学教授をはじめとする専門家を講師に、地域や職場で環境学習活動や環境保全活動を率先して行うための知識や方法を学ぶ「登米市環境育成リーダー」育成講座(全国モーターボート競走施行者協議会の拠出金を受けて行う事業)を開講、その受講生を募集します。



支所、各公民館などに設置の申込書、または市ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、市民生活部環境課まで提出してください(郵送、メールまたはファクシミリでも可)。

【募集期間】平成27年6月22日(月)～7月17日(金)

【問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)
〒987-10401
登米市南方町新高石浦130
☎ 0220(58)5553
☎ 0220(58)3345
☎ 0220(58)3345
✉ kankyoo@city.tome.niyajip

普通救命講習会 受講生を募集

【日時】平成27年7月19日(日) 午前9時～正午

【場所】消防防災センター

【定員】30人(先着順) ※最少開催人員3人

【申込期限】平成27年7月12日(日)

【申し込み方法】消防署・出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話でお申し込みください。

【問い合わせ】消防署救急係
☎ 0220(22)2119

【講座内容】地球温暖化対策を学ぶコースとして、地球温暖化防止対策、地域や個人で心掛けることなどを学習

【応募要件】市内および市内で勤務する20歳以上の人

【募集定員】20人程度

【受講料】無料

【申し込み方法】市内各総合

相 談

多重債務者 無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。

【日時】平成27年7月10日(金)、7月24日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】10日 柳湖勝一(司

☎ 0220(22)5219

法書士)、24日 開発健次(弁護士)

相談専用電話

☎ 0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商工観光課(商工業振興係)
☎ 0220(34)2734

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

【相談日時】平成27年7月28日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分

【場所】県東部保健福祉事務

ねんきんだより

保険料は納付期限 までに納めましょう

平成27年4月分から平成28年3月分までの国民年金保険料は、月額1万5590円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書で、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納期限までに納めていただけない人に対して、電話、書面、面談で早期に納めていただくよう

案内しています。

未納のまま放置されると、督促状を送付し、指定した期限までに納付がない場合は、延滞金を課されます。状況によっては、財産を差し押さえることがありますので、早めに納付してください。

経済的な理由などで納付が困難な場合は、保険料の納付免除や猶予される制度がありますので、各総合支所市民課の国民年金窓口へご相談ください。

【問い合わせ】

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166
▼古川年金事務所国民年金課
☎ 0229(23)1203

アナウンス技術講習会 受講生を募集

ミヤギテレビの安齋摩紀アナウンサーを講師に、基礎的なアナウンス技術を学習します。

【日時】平成27年7月29日(水) 午後1時20分～4時(受け付

【場所】登米祝祭劇場 小ホール

【募集人員】高校生・一般人(先着順)

【申込期限】平成27年7月17日(金)

【問い合わせ・申し込み先】登米市視聴覚センター

所登米地域事務所(登米保健所)

【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

ます。相談は完全電話予約制です。相談日の前日までにご予約願います。

※予約の際に、「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】平成27年7月23日(木) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所(お客様相談室)
☎ 0229(23)1204

寄付・寄贈品のご紹介

平成27年4月までに頂いた市への寄付・寄贈品をご紹介します。皆さんの善意に感謝します。

申込者住所・氏名	寄付・寄贈品	寄付・寄贈目的
東京都 沼倉 弘幸様	現金3万円	市長が必要と認める事業のため
迫町 長沼ダム地権者会 会長 大場文雄様	現金7万6,585円	自然環境を守り育む事業のため
南方町 亀井忠雄様	チェーンソー1台	南方総合支所で活用してもらうため
千葉県 佐藤敏勝様	現金1万円	歴史的な街並みや文化財の保全などのため
東京都 渡邊美佐様	現金3万円	市長が必要と認める事業のため
東京都 寺本祐介様	現金1万円	地域医療体制整備のため

※広報への掲載を希望されない寄付・寄贈者については、掲載していません。

【問い合わせ】総務部総務課(財産係) ☎ 0220(22)2091

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建</p> <p>環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535</p> <p>本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)

■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707

■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告

迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 80台

病院からの搬送、直接ホールに入れます。

一式葬儀料金 20万円

どこよりも安心・安価

株式会社 誠香社

24時間電話受付 23-9270

7月の納税

固定資産税・・・第2期
国民健康保険税・・・第2期
介護保険料・・・第2期
水利地益税・・・第2期
後期高齢者保険料・・・第1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 7月31日(金)

登米市の人口・世帯数

(平成27年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,535	10,291	10,957	21,248(▲10)
登米	1,803	2,396	2,619	5,015(▲15)
東和	2,438	3,352	3,492	6,844 (1)
中田	4,930	7,738	8,198	15,936 (3)
豊里	2,134	3,362	3,455	6,817 (0)
米山	2,862	4,730	4,960	9,690(▲13)
石越	1,613	2,562	2,645	5,207 (▲8)
南方	2,629	4,300	4,569	8,869 (4)
津山	1,214	1,715	1,867	3,582 (▲3)
合計	27,158	40,446	42,762	83,208 (▲41)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成27年5月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H27	H26	増減数
人身事故発生件数	109件	157件	▲48件
死者数	1人	0人	1人
負傷者数	150人	190人	▲40人
物損事故発生件数	666件	809件	▲143件

※平成27年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

○飲酒運転は犯罪です。絶対にやめましょう。
○正面衝突の交通事故が増えています。漫然運転することなく、ハンドルを握った際は集中して運転しましょう。
○出会い頭の交通事故が多発しています。見通しの良い交差点でも安全確認を徹底し、安全な速度で進行しましょう。

市内放射線の測定結果

(測定日：平成27年6月9日)

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	雨
消防署北出張所(石越)	0.05	雨
消防署東出張所(東和)	0.04	雨
消防署(仮設)津山出張所	0.06	雨
消防署南出張所(豊里)	0.05	雨
消防署西出張所(南方)	0.06	雨

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

手話教室の受講生を募集

【日時】平成27年7月24日(金)、7月28日(火)、7月31日(金)、8月4日(火)、8月7日(金) ※午前9時30分～11時30分
【場所】市役所南方庁舎2階中会議室
【対象者】市内に在住または勤務している人
【講師】市手話通訳相談員
【学習内容】聴覚障がい者や手話についての理解、あいさつ、自己紹介、簡単な会話
【募集人員】20人程度
【受講料】無料
【申込方法】電話、ファクシミリ。ファクシミリの場合は、住所、氏名、電話番号を記入の上、手話講座受講希望と明記してください。
【申込期限】平成27年7月17日(金)
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
☎ 0220(58)2375

市家庭バレーボール大会出場チームを募集

市家庭バレーボール大会(女子ゴムボール)の出場チームを募集します。
【日時】平成27年8月2日(日)開会式8時30分、試合開始9時
【場所】登米総合体育館
【対象】市内に住居を置き、各町域内の居住者で構成するチーム(8人制)とします。ただし、大会長の許可がある場合は、町域以外の居住者2人までを含むチーム編成を認めます。詳しくはお問い合わせください。
【申込締め切り】平成27年7月9日(木)
【参加費】1チーム2千円
【申し込み・問い合わせ先】教育委員会教育部生涯学習課
☎ 0220(34)2698

パソコン教室7月の予定

①ワードⅡ海水浴の案内状を作ってみませんか
【日時】平成27年7月7日(火)午前10時～正午、7月10日(金)午後7時～9時
②エクセルⅡ基本操作をしてみませんか
【日時】平成27年7月14日(火)午前10時～正午、7月17日(金)午後7時～9時
※受講日前日まで予約してください
【場所】迫にぎわいセンター
【受講料】2千円
【申し込み】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ
☎ 0220(21)5262

市歴史博物館企画展「戦争へのつづき」

今年度はアジア・太平洋戦争終戦から70年の節目。歴史博物館では、企画展「戦争とくらし」資料で振り返る戦中・戦後―を開催します。当時の資料から戦中・戦後の人々のくらしを紹介いたします。
【開催期間】平成27年6月27日(土)～8月30日(日)
【場所】登米市歴史博物館(企画展示室)
【講演会】「小学校の日誌からたどるアジア・太平洋戦争期の登米市」講師 大平聡氏

第11回登米市民俗芸能大会

【日時】平成27年7月12日(日)
【場所】登米市豊里公民館
【入場料】無料



※入場整理券問い合わせ 豊里公民館
☎ 0225(76)2237
【問い合わせ】登米市民俗芸能協会事務局(千葉)
☎ 0220(34)6748

市家庭バレーボール大会出場チームを募集

市家庭バレーボール大会(女子ゴムボール)の出場チームを募集します。
【日時】平成27年8月2日(日)開会式8時30分、試合開始9時
【場所】登米総合体育館
【対象】市内に住居を置き、各町域内の居住者で構成するチーム(8人制)とします。ただし、大会長の許可がある場合は、町域以外の居住者2人までを含むチーム編成を認めます。詳しくはお問い合わせください。
【申込締め切り】平成27年7月9日(木)
【参加費】1チーム2千円
【申し込み・問い合わせ先】教育委員会教育部生涯学習課
☎ 0220(34)2698

平成27年度 自衛官を募集します (各種採用試験)

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
航空学生	日本国籍で 高卒(見込み含む) 21歳未満	8月1日(土)～9月8日(火)	【1次】9月23日(水) 【2次】10月17日(土)～22日(木)(うち指定された1日) 【3次】11月14日(土)～12月17日(火)(うち指定された期間)
一般曹候補生	日本国籍で 18歳以上 27歳未満	8月1日(土)～9月8日(火)	【1次】9月18日(金)・19日(土)(うち指定された1日) 【2次】10月8日(木)～14日(水)(うち指定された1日)
自衛官候補生	男子 女子	7月1日(水)～8月28日(金)※変更することがあります 8月1日(土)～9月8日(火)	受け付け時にお知らせします ※高校生は9月16日(水)以降 9月25日(金)～29日(火)(うち指定された1日)

今年も開催します! 『陸・海・空自衛官募集説明会(登米市会場)』

【日時】7月26日(日) 午前10時～11時30分、午後1時～2時30分の2回
【場所】石森ふれあいセンター(中田町)
【説明内容】▶自衛隊の仕事・生活面について▶自衛官(学生)になるためのさまざまなコース紹介や、その後の進路について

▶皆さんからの質問について
【その他】入場無料・申し込み不要、どなたでも参加できます。陸・海・空の現役自衛官がお答えします。
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方本部 登米地域事務所 ☎ 0220(34)2244

登米市市制施行 10周年記念 冠事業のお知らせ

2005.4.1～市制施行10周年 これまでもこれからも

●第7回「歌と踊りの祭典」
【日程】平成27年6月28日(日)
【場所】登米祝祭劇場大ホール
【入場料】3千円
【内容】津軽民謡、太鼓、歌謡ショーほか
【問い合わせ】ボランティアひまわりの会(代表 及川圭助)
☎ 080(6037)6221

●第10回登米市米山文化協会発表会
【日時】平成27年7月5日(日)午前10時
【場所】米山体育館
【入場料】500円
【内容】よさこい、舞踊、太鼓ほか
【問い合わせ】登米市米山文化協会
☎ 0220(55)2513

2割増 プレミアム商品券 好評 販売中

売り切れ次第終了

2割増のプレミアム商品券を販売しています。売り切れ次第終了です。まだ購入されていない人は、ぜひお求めください。
【販売金額】1セット1万円(千円券×12枚)
※うち小規模事業所専用券4枚 大規模事業所・小規模事業所共通券8枚
【使用期限】平成27年11月23日(月)まで
【販売場所】最寄りの商工会(本所および支所)
【販売時間】平日の午前9時～午後5時まで
【問い合わせ】登米みなみ商工会本所(米山) ☎ 0220(55)2331
同(南方支所) ☎ 0220(58)2666
同(豊里支所) ☎ 0225(76)3274
みやぎ北上商工会本所(中田) ☎ 0220(34)3255
同(登米支所) ☎ 0220(52)2259
同(東和支所) ☎ 0220(45)2121
同(津山支所) ☎ 0225(68)2443
登米中央商工会本所(迫) ☎ 0220(22)3681
同(石越町支所) ☎ 0228(34)2064

ときめき人

Tokimeki bito

自然と文化に魅せられ異郷の地で活動。人と自然に寄り添い、米川に恩返し。



東和町・米川9区

浦田 紗智さん

うらた・さち
昭和56年生まれ 血液型/A型

Profile

東京都出身。関西の大学へ進学後、自然環境と伝統文化を守りたいと宮城県で活動。2013年7月から、本市の地域おこし協力隊員として東和町米川で活動している。趣味は、自然の中に身を置くことや能（観世流）を舞うこと。

「地元の人たちは、田舎には何もないって言うかも知れない。でも田舎ほど豊かところはない」と語る浦田さん。

大学時代、生物学を専攻。無人島や原生林などにも足を運び、環境保全にも興味を持っていた。豊かな自然環境と伝統文化を守りたいと、環境省のエコインストラクター養成事業の受講生となった。研修先は、栗原市のくりこま高原自然学校を選んだ。研修を含め2年弱スタッフとして在籍。2年間の田舎暮らしで、生まれ育った東京とはまったく別の常識があることを知った。「田舎は豊かで魅力的。山菜、畑、家畜やまきがあり、お金で買わなくても生きる糧がある。

その豊かさを、多くの都市住民に知ってもらいたいと思った」。

東日本大震災後、東和町米川地区で災害ボランティアとして活動。その縁もあって、同地区の地域おこし協力隊員となり、東京や関西から人を呼び、地域の魅力を知ってもらう活動をしている。「ボランティアをしていたとき、米川の皆さんには本当にお世話になった。今の活動が少しでも恩返しになれば」と日々の活動に力が入る。米川について浦田さんに尋ねた。「米川には環境、食や文化などたくさん地域の資源がある。その全てが魅力的。でも何にも変えがたい魅力的な資源は人」と最高の笑顔で答えてくれた。

編集後記

▼今号では、ときめき人の浦田さん、登米高野球部を取材。仕事や競技に向き合う姿勢に、自分も見習わねばと思った。この二組、さらに見習うべきところがある。周囲の人たちへの感謝の気持ちをお忘れな。他人に感謝できる人ってやっぱりすてきだ。(及川)

▼「男女共同参画」の特集で、女性消防士と男性保育士のお二人に取材しました。目を輝かせて笑顔で話す二人。仕事に対する熱い思いが感じられました。男女共同参画社会とは、性別に関係なく個性と能力を発揮する社会です。二人のように誰もが「自分らしく」輝ける社会になると素晴らしいですね。(佐藤)

▼広報をリニューアルし、今号で3回目の発行。全面カラーなので、写真撮影に気を付けています。特に注意しているのが、顔に影が映らないようにすること。角度を変えたり、場所を変えたりと四苦八苦。より良い広報を届けられるよう頑張ります。(田代)



モバイルとめ

(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

